

(前頁から続き) ③散乱した家財関係の片付け
 ④損傷した瓦屋根の応急処置(余震が続く中、命綱を使用)
 ⑤倒れた家具などの応急処置
 ⑥水道の水漏れ
 ⑦風呂の壁割れをシリンコンで補修
 ⑧腰を痛めた会員の病院への移送

3月11日そのとき私は泣いて母親にしがみついた子供たち

ナルク 小澤利政

その日、いつもの大震災の始まりで、ように春日小学校の学童見守りパトロールに。学校近くの駐車場に着くやいなや、マイカーが前後左右に大きく揺れまわった。それが東日本

停電で交差点の信号が消えています。児童を誘導しながら私は交差点の交通整理に当たりました。110番に電話しましたが、やはり通じません。その後また大きな余震があり、急いで障害物のないところへ全員身をかわしました。バス停で、バスに乗る子供たちが乗車したのを見届けて、それぞれ自分の家が気になりますので、早急に解散しました。海岸部では海水が岸壁を乗り越えて民家の軒先まで達してしまいました。マリーナ

水がないガソリンがない そんな中でのボランティア活動

ナルクひたち 楳原廣美

震災直後から全てのライフラインが停止し、交通大渋滞の損傷、床上浸水が見られたが、住めなくなるような被害がなかったことは幸いだった。大半の会員は、我が家の復旧と水の確保に努め、そして近所の助け合いを行いました。余裕のある会員は近くの一人暮らしの会員宅に駆けつけ、飲料水・生活水の支給、買い物支援などを行った。一段落後、事務局は連絡網を通して会員の安否と、被害状況を確認して打撲した。海に近くに住む会員は、1カ月の避難生活を余儀なくされたが、4月半ばには自宅に帰ることができた。家屋、屋根などの修理は立て込んでおり、完全復旧はまだ先になりそう。頻繁な余震、そして福島原発も近くにある、安堵の日はまだ遠い。会員同士励まし合って活動していく。



文章になりません。毎日続く余震におびえながらの生活です。原発も不安で、今でもまだパジャマに着替えて寝ることができません。私だけがそんな日々を送っています。一日でも早く復興に向かって歩める日が来ることを願っています。

ボランティアの喜びの記

認知症予防「ミニ」ケイションスペース

「楽居」誕生 東京拠点 大塚敦子

自宅を開放し認知症予防をしたい、これが私の永年の悲願でした。草の根運動のようなものですが、ナルクの皆様と近隣の方々の暖かいご協力をいただき、「楽居」と名づけたスペースが誕生して5年近くになります。

この度の東日本大震災で、高齢者も自力(じりよく)が求められていることが、はっきりしてきました。「楽居」も仲間がお互いに支え合う、そんな優しさが芽生えて参りました。

「自力」の中で一番大切なことは、自分の心を前向きに変えることです。高齢者は仕事上の素晴らしい経験、戦後の日本を立て直した経験など、たくさんの経験をお持ちです。尊敬されるべき高齢者が何故か他を批判ばかりしています。若者や幼い子供への愛情なのでしょう。高齢者同士「有り難う」といえる、高齢者が前向きな生き方を始めれば、子供の世代、孫の世代と大きな力が生み出されていくでしょう。



料理教室(中央が筆者)

認知症の初期には、医学で治るものもありますので、まず早期発見です。いつ自分のその立場になるかもしれないのですから、認知症の方の人格を傷つけないように皆でサポートすることです。アルツハイマーの最後は、一人の患者を3人で介護しなければなりません。

東日本大震災復興支援に感謝 目の当たりにした光景に絶句

ナルクいわて 松木光平

地球規模で多くの皆様がご支援をいただき、心から感謝する毎日です。地震発生直後、会員の安否確認を急いで行いましたが、幸い岩手のナルク関係者には被害はありませんでした。しかし、いてもたってもいられず、3日後に3カ所のガソ

あふれる涙 言葉にならず

ナルク郡山 鈴木加代子

何かを伝えようと考え、ペンを取りましたが、涙があふれ

じられない、瓦礫の廃墟と化した地獄で。空も街も灰色で悪臭が漂い、ほこりが舞い、目がかすみ、まさに悪夢を見ている思いでした。友人の家には近親者が避難していましたが、水道が断水で炊事・洗濯・食事に困っており、食事も近くの公民館から配給を受けていました。でも地域のリーダーをしては、自分自身は、自分のことは後回しにして、家も家族も流された被災者に衣料品や家庭用品を支給して回っていました。まさにナルクの原点を見る思いでした。そして「ふるさとを思い出さず」と強く思いました。

ナルクとしては宮城拠点と連携をとりながら、長期にわたりボランティア支援活動をしていきますので、引き続きカンパのご協力をお願いいたします。

「ナルク(NALC)」とはNPO法人「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」(Nippon Active Life Club)の通称です。

「ふあ・ふあ守山」オープンしました

子育てサポート広員たちがその準備をしている様子を京都府草津会場(毎週火曜日)と南草津会場(毎週木曜日)で開催して「広報もりやま」で8年目を迎えますが、3月9日、JR守山市駅前新しく守山会場がオープンしました。

当日は10時過ぎから、乳幼児を連れられたお母さん方が続々と来場、予想をはるかに上回る29組(子供さんの数では36名)が参加いただき大盛況のスタートを切る事ができました。

守山在住の女性会



このように地域に密着した「親子つどいの広場」のニーズや関心が高いことを改めて痛感しました。当面は月2回(第2水曜と第4水曜)開催する予定です。来場者の状況も見極めながら、担当スタッフも増やして、近い将来草津と同じように毎週開催を実現したいと考えています。

現在、湖南の活動の場が草津に集中していますので、近い将来を見越して草津に次いで会員数の多い守山市にナルク活動の場を広げるため

北河内地区拠点連絡会議

この度、ナルク栃木拠点代表の小林正治さんが「古典情報様式論」という本を出版されました。源氏物語や竹取物語などの古典を引用して、古代の人たちが日常の会話や手紙のやりとりの中で「心の通じ合い」と言うことを重視した様子を取り上げています。それは相手に対する思いやり・敬いの心を忘れずに「心情に訴える」ことであり、「ナルクの思いや活動の理念そのものである」と論じています。

ナルクの会員として一読の価値があります。古典に親しむチャンスにもなりますので、会員の皆様のご購読をお勧めします。

申し込みは本部事務局まで。(定価3000円+税)

拠点リレー訪問 75

浜松拠点(萩の会)訪問記

JR浜松駅からバスで15分、拠点事務所事務局(近隣の公民館で、谷口賢祐代表、白川義則事務局長をはじめ、男女6人の方からお話を伺いました。浜松拠点のエリアは、人口82万人の浜松市(政令指定都市)全域で、会員数は27世帯50人です。



ウォーキングの集い

楽器とモーターバイクなど「もの作りのまち」として発展し、現在では「国際ピアノのコンクール」なども開催し、「国際的な音楽の街」としての発展も目指しています。

「活動できることが楽しみと考えている会員が多

く、またサービス利用の際、預託点数をお持ちでも寄付金でくださるケースもあります。自分にできることをしようという『支え合いの気持ち』を大切にしているからです。ただ会としては、点数利用促進の立場からも、点数と寄付の組み合わせをお願いしています。会員同士のまわりは最高で、いざというときには支え合えるとの自負を持っています」と、皆さんがおっしゃっていました。

時間預託活動は「庭木の手入れと草取り」「買物の送迎とお手伝い」「掃除と話し相手」「網戸の張り替えなど広範囲です。奉仕活動も「海浜公園の松の植樹」「アカウミガメ保護のため遠州海岸の流木清掃」「施設での絵紙指導」「施設での喫茶の手伝い」など多彩です。

「ナルク浜松安心ネット」は、昨年の本誌7月号でも紹介しましたが、いよいよ実験的に活動がスタートしました。

「利用者に携帯電話を所持していたら、利用者がナルクの担当者に2日に1回発信する(空メールでもよい)」というシステムを採用しています。利用者が



バザーは楽しく大きな収入源

した。会議では「寄付金の取り扱い」について熱心な討議が行われました。本部からの最新情報、各拠点の課題などが話し合われ、1、2回に劣らぬ有意義な会となりました。

会員の著書
「古典情報様式論」
著者・小林正治
発行所・深水社

この度、ナルク栃木拠点代表の小林正治さんが「古典情報様式論」という本を出版されました。源氏物語や竹取物語などの古典を引用して、古代の人たちが日常の会話や手紙のやりとりの中で「心の通じ合い」と言うことを重視した様子を取り上げています。それは相手に対する思いやり・敬いの心を忘れずに「心情に訴える」ことであり、「ナルクの思いや活動の理念そのものである」と論じています。

ナルクの会員として一読の価値があります。古典に親しむチャンスにもなりますので、会員の皆様のご購読をお勧めします。

申し込みは本部事務局まで。(定価3000円+税)

四季の湯

もみだしながら入浴すると効果的です。

生涯学習センター ニューズ

ドクダミは漢方名で「十薬(じゅうやく)」と言われていて、江戸時代の儒学者、博物学者の貝原益軒(かいげん)が、著書「大和本草」の中でドクダミについて、「十種の薬の能ありて十薬となす」と書いています。ゲンシヨウコ、センブリと共に日本3大薬草の一つです。ドクダミ湯は、あせも、しっしんなどの吹き出物を鎮めるほか、新陳代謝を高めて皮脂分泌を活性化するため、お肌もつるつるになります。

ドクダミ湯の作り方は、庭や道路端にある、生の葉や茎を水洗いして、適当な大きさに刻みます。布袋に詰め、浴槽に入れて水から沸かします。袋の中の成分をし込みは安藤まで。

- ① J&B コーラス
- 第2・4金13時20
- 結成10周年記念公演に向け練習開始
- 広部075-712-4012
- ② 千翠(詩吟)
- 詩吟と歌のコラボ好評、施設・拠点総会出演OKです
- 青木090-4292-7171
- ③ 劇団ナルク
- 第2・4金曜日
- 団員至急募集中
- 茶谷090-5970-2279
- ④ 司馬街道をゆく
- 野崎詣り
- 6月26日(日)
- 藤岡06-6876-1832

シアケアメイク・ハンドマックス講習会

6月17日(金)10時30分から16時まで本部会議室で行います。お問い合わせ、お申し込みは安藤まで。

七月大歌舞伎

関西歌舞伎を愛する会第20回

- 7月3日(日)~7月27日(水)
- 昼の部(午前11時開演)
- ・播州血屋敷
- ・新歌舞伎十八番の内 素襖落
- ・江戸唄情節
- 夜の部(午後四時半開演)
- ・菅原伝授手習鑑(車引)
- ・通し狂言伊勢首領恋寝刃
- 出演 愛乃助 三津五郎 仁左衛門ほか
- 場所 大阪松竹座(中央区道頓堀)
- 観覧料 1等席15000円
- ナルクの会員は1等席が13000円になります(締め切り6月10日詳細北村まで)

介護サポーター新テキスト抜粋(1)

4年前「介護サポーター養成講座」を開講し、全国に220名のインストラクターが誕生しました。各拠点は900名の方が本講座を受講しました。そして昨年はテキストの見直しを行い、従来のホームヘルパー2級3級のテキストに見られないナルクならではの充実した改訂版を出版いたしました。

内容は、緊急時の対応、寝たきりにならないための実技、認知症の対応策と事例などが詳しく書かれており、介護を必要としている家庭には必要な1冊となっています。

今後はこのテキストを使って、一般市民も参加できる講座を開催していく予定です。章立ては次の通りです。

- 1章 日本の高齢化とシニア生活・介護支援サポーター創設の意義
 - 2章 介護概論 在宅サービスの基本と心得
 - 3章 高齢者の特性の理解
 - 4章 認知症のある人の理解と傾聴
 - 5章 感染症の知識と対応
 - 6章 日常生活の支援
 - 7章 寝たきりにならないための実技(臨牀)
 - 8章 車椅子介助の方法
 - 9章 緊急時の対応と応急手当
- 次回からは、各章ごとに、内容の要約を紹介していきます。

文楽夏休み特別公演

7月23日(土)~8月8日(月)

- 第1部 親子劇場・午前11時開演
- ・日高川入相花王 渡し場の段
- ・解説・文楽へのご案内
- ・舌切雀
- 第2部 名作劇場・午後2時開演
- ・絵本太功記
- ・二条城配膳の段 千本通光秀館の段
- ・夕顔棚の段 尼ヶ崎の段
- 第3部 サマーレイトショー・午後6時30分
- ・心中宵庚申
- ・上田村の段 八百屋の段
- ・道行思ひの短夜

時間預託・奉仕活動の点数を利用した特別割引価格が適用されます。拠点備え付け用紙に観覧者全員の名前を書いて劇場の窓口に提出すれば、一般4600円のところ3600円に割引されます。後日入場券1枚につき2点が差し引かれます。

5名以上のグループ観覧の際は、舞台裏見学、会長との夕食会などをセットします。(奥田)

読者の広場

俳句

「京都・ことの会」
・大津波
日本列島凍り返る
被災地を偲びつつ
菜飯いただきぬ
避難所の
寺の一本桜かな
森 幸子

「びわこ湖西二虹の里句会」
・堅田港
氷魚の水揚げ始まりぬ
あくね
・ひめゆりの
語り部老ひし春の海
青風
・水温む
湖上に白き帆の増えて
九重

短歌

「江別」 飯坂恭子
難のがれし一日終らむ
背にかそか亡夫の守れる
気配を覚えゆ

「随想」
水戸 原公子
数年前に、家にきてく
ださるヘルパーさんから
ツシヨンショー出品の
メイク品を格安で販売、
被災者の皆さんの支援に
当てようというもの。
3 拠点の皆さんは目下
準備に大奮である。
(河上道子)

随想

ナルクに助けられて
水戸 原公子
数年前に、家にきてく
ださるヘルパーさんから
ツシヨンショー出品の
メイク品を格安で販売、
被災者の皆さんの支援に
当てようというもの。
3 拠点の皆さんは目下
準備に大奮である。
(河上道子)

記者レポート

「札幌」
3 拠点合同創立15
周年事業とバザー
ナルク「千歳」
「札幌北」「札幌」
の3 拠点が合同
で、6月23日(木)
13時より札幌エル
プラザで「輝けシ
ニア未来に向け
て」と題する創立15周年
の記念イベントを開催す
る。

「横浜」
「ほどがや希望の家」の
活動で感謝状
去る3月12日、障害者
地域活動ホーム「ほどが
や希望の家」での多年に
わたるボランティア活動
に対し、「横浜市社会福
祉協議会障害者支援セン
ター」から感謝状の贈呈
があり、
活動会
を代表し
てお受け
してきま
した。こ

「守口・門真」
「門真市NPO協議会」
に加入
市内のNPO団体を支
援しようという組織「門
真市NPO協議会」
が、市長との懇談は不
可欠であるとの認識に立
っています。

「交野」
第3回市長との懇談会
私たちが地域福祉の一
翼を担っているとの立場
から、市長との懇談は不
可欠であるとの認識に立
っています。

「岐阜」
ナルクの星が誕生
昨年1月、「ナルクH
OW縁結び」のご縁で結
婚した山本さんが、1月

「奈良」
「山の会」150回記念
は葛城山登山
山の会は、ナルク奈良
拠点が発立されて間もな
い平成7年に高取山登山
から始まりました。
数えて150回、記念
登山は葛城山でした。1

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

「奈良」
大震災復興
ナルクの行動報告
東京本部
河口博行
ナルクの復興支援の
第1陣は川崎拠点を中
心に4名が仙台市の被
災グループホーム「よ
もぎ埜」に行つて参り

ナルクの現勢 2011年5月1日現在

地域	活動拠点数
北海道地区	10カ所
東北地区	5
関東地区	29
信州地区	6
北陸地区	3
中部地区	8
近畿地区	50
中国地区	9
四国地区	5
九州地区	8
合計	133

本部 住所電話は1面
題字下に記載
東京本部 〒108-0075
東京都港区港南町3-4
12港南第1ビル3F
電話03-5796-2747

団体
賛助会員
(5口以上・敬称略)

- あいおいニッセイ同和損害保険・大阪ガス労働組合・亀岡病院・関西電力・関西電力労働組合・近畿労働金庫・公益社・サンヨー電機労働組合・CGCグループ・全電通近畿社会福祉事業団・全東レ労働組合連合会・象印マホービン・ダイハツ労働組合・東北電力・東北電力労働組合・東北発電工業・日新製鋼労働組合・パナソニック・パナソニックグループ労働組合連合会・パナソニック電工労働組合・丸十服装・妙見閣寺・ユアテックユニオン・U・Iゼンセン同盟・信和ゴルフメンテナンス・労働者福祉中央協議会・四国電力生活協同組合・日通旅行